

# できることから節水上手に。

## 水の再利用上手編



家庭で日常的に再利用できる水は、風呂の残り湯や台所の水など。習慣づけて上手に活用してください。日頃はそこまでできないという方も、湯水時や災害時にはぜひこの知恵を役立ててください。

<b>風呂</b> 一回 180ℓ 	<b>米のとぎ汁</b> 一回 8ℓ 	<b>やかんの冷やし水</b> 一回 6ℓ 	
<b>洗濯機</b> 一回 110ℓ <p>洗濯には一回110リットル程度の水を使用しています。風呂の残り湯を洗いや下すすぎに利用すれば、大幅な節水に。市販のバスポンプを使うとラクです。自動で風呂水を給水・止水する洗濯機もあります。</p>	<b>大根や卵を茹でる</b> <p>大根は米のとぎ汁で茹でると辛味が取れます。</p>	<b>食器のタメ洗いに</b> <p>洗いおけの水は食器の下洗いやフキン洗いに。</p>	
<b>ふき掃除</b> <p>バケツに一回6リットル程度。窓ふきにも利用しましょう。</p>	<b>スニーカー洗い</b> <p>どろんこ靴や体育館シューズも。汚れが強い靴下も残り湯で下洗いを。</p>	<b>水やり</b> <p>庭の植木やプランターの散水に。ペットボトルに詰めてキャップを開ければ、持ち運びにも便利です。</p>	<b>トイレ</b> <p>非常時には、バケツやペットボトルに入れて、トイレにも再利用を。</p>

## 水のムダづかいストップ編

一番のムダづかいは、水の出っぱなし、流っぱなし。10秒間出っぱなしにするだけで、2リットルの水がムダになります。水はこまめに止めながら使いましょう。また食器洗いや洗車の場合、洗いおけやバケツにためて使うことを併用すると、流し洗いに比べて半分以下にも節水できます。

牛乳1パック = 1ℓ

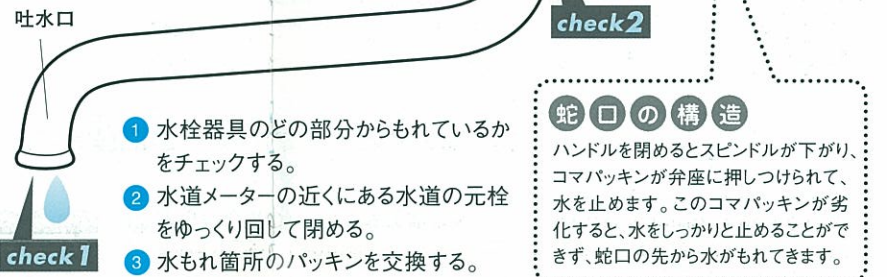
<b>やかんを冷やす</b> 5分間流っぱなし → ためて冷やす(3回) 60ℓ → 18ℓ 
<b>食器洗い</b> 5分間流っぱなし → タメ洗いと2分間流し洗い 60ℓ → 30ℓ 
<b>歯みがき</b> 30秒出っぱなし → コップにくむ(3杯) 6ℓ → 0.6ℓ 
<b>シャワー</b> 10分間出っぱなし → シャンプー、リンス中は止めて7分間流し洗い 120ℓ → 84ℓ 
<b>洗車</b> 20分間出っぱなし → バケツ洗い(2回)と仕上げ3分間流し洗い 240ℓ → 56ℓ 

## 水もれチェック編

水もれは、知らない内に大きなムダづかになります。あれ?と思う水音に気がついたら、水回りを点検しましょう。洗濯機や浄水器の取り付け口などは、時々、指で触ってぬれていないか、チェックすることも大切です。

### 蛇口のポトポト 一日200リットルのムダ

ポトポト、チョロチョロといった水もれでも、一日で、お風呂がはれるぐらいの水量になります。蛇口の水もれは、主にパッキンの劣化が原因。パッキンは自分でも交換できるので、ホームセンターなどで相談してみてください。



- 蛇口の構造**
- ハンドルを閉めるとスピンドルが下がり、コマパッキンが弁座に押しつけられて、水を止めます。このコマパッキンが劣化すると、水をしっかりと止めることができず、蛇口の先から水がもれてきます。
- 1 水栓器具のどの部分からもれているかをチェックする。
  - 2 水道メーターの近くにある水道の元栓をゆっくり回して閉める。
  - 3 水もれ箇所のパッキンを交換する。

### トイレのチョロチョロ 一日700リットルのムダ

トイレの水もれは音が外にもれにくいので、なかなか気づきにくい箇所。便器の水面がわずかに動いている程度でも、かなりの水が流れています。気がついたら、まず、タンクに接続されている水道管の止水栓をドライバーなどで止めてから、原因を調べましょう。

### 敷地がジメジメ 壁がベタベタ

雨でもないのに地表がぬかるんでいる場合は、地下にある給水管からの漏水が考えられます。壁がベタベタの場合は、室内の給水管を調べる必要があります。すぐに水道の元栓を閉め、市町村水道や指定給水装置工事業者に相談しましょう。



データ参考：水道のあらまし(社)日本水道協会 国土交通省ホームページ 東京都水道局ホームページ

**私には実行中**

みなさんから寄せられた節水の知恵を、ご紹介します。これならできると思われた工夫は、さっそく試してみてください。

**知恵 節水の**

風呂のお湯はりの時は、キッチンタイマーをセット。アフォームが鳴ったら、風呂場に飛んでききます。

(女性62歳)

洗濯物が少ない場合は、翌日分と合わせてまとめ洗いをしています。

(女性38歳)

汗汚れ程度の衣類は洗濯機の短時間プログラムで、水も時間も節約できます。

(男性38歳)

水道栓をレバー式に換えたら、こまめに止水しやすくなりました。

(女性48歳)

水で研がずに使える無洗米で、水道代もテマも節約しています。

(男性24歳・女性46歳)

野菜を何種類も茹でる時は、アクの少ないものから順に、同じ熱湯で茹でていきます。

(女性32歳)

油汚れの食器やフライパンは、小さく切っておいた古布で拭き取ってから洗っています。母から教わった知恵です。

(女性28歳)

ケーキなどについでくる保冷剤を冷凍庫にいくつか貯めておき、やかんを冷やす時に、洗いおけの水の中に浮かべて冷やしています。

(女性41歳)

あさひ新聞